

各 位

2020年10月1日

株式会社 オロ

AZAPA エンジニアリング株式会社の管理体制の強化を支える、 クラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例を公開

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、AZAPA エンジニアリング株式会社（愛知県名古屋市 代表取締役社長 井村佳人、以下 AZAPA エンジニアリング）にお伺いした、オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例インタビューを公開いたします。自動車の制御開発を軸に、製品開発・設計・評価・試作品製作に至るまでの製品開発を一貫して請け負う同社では、ZAC Enterprise の導入により、原価配賦を含めた案件別の損益管理と精度の高い利益予測を実現しているほか、会社の規模拡大に対応する管理体制の強化を図っています。

<インタビューピックアップ>

- ・ ZAC Enterprise によって実現した、案件別の利益予測。その効果とは？
- ・ 経費精算や年休管理といった細かな業務をシステムで一元管理。そのメリットとは？



■ 利益率が低い案件に対して早期対策が可能になり、現場の損益意識向上に繋がった

原価配賦を伴う案件別の損益管理が実現し、案件別の利益率と原価の内訳が把握可能に。正確な利益率と原価をもとに精度の高い利益予測が立てられるようになったことで、利益率が下がりつつある案件を発見し、早期対策が可能になりました。また「このときは残業が多かった」「外注費が多かった」など、案件ごとの利益率とその要因分析がすぐ行えるようになったため、エンジニアをまとめているマネージャーが売上と原価という観点でも社員をマネジメントしてくれるようになるなど、現場の損益意識向上にも役立っています。

■ 分散していた経費精算、年休管理の一元化で、さらなる管理体制の強化を図る

事業規模拡大が進み、社員数も順調に増加していた同社では、旧システムとは別のツール管理する必要があった経費精算や、手作業での年休管理が管理部の負担となっていました。Enterprise の導入でこれらの分散していた業務管理の一元化した結果、二重入力や転記などの業務の無駄がなくなりました。また ZAC Enterprise の画面上で社員が自身の年休残数を確認可能になったことで、社員からの個別の問い合わせも減り、全社的な生産性向上の実現とともに、事業規模拡大に対応する管理体制の強化を図っています。

案件の利益率や稼働状況をリアルタイムで把握可能になり、精度の高い利益予測を実現した AZAPA エンジニアリング株式会社様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case69.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ

担当：西村 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、700 社以上の導入実績、170,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
株式会社アイ・エム・ジェイ	太陽有限責任監査法人
株式会社 INA 新建築研究所	

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 253 人／連結 439 人（2020年6月30日現在）	
事業内容	クラウドソリューション事業	
	・クラウド ERP「ZAC」（ https://www.oro.com/zac/ ）の開発・販売	
	・クラウド PSA「Reforma PSA」（ https://www.oro.com/reforma-psa/ ）の開発・販売	
	デジタルトランスフォーメーション事業（ https://dx.oro.com/ ）	
	・企業のデジタル戦略策定および推進支援（ https://dx.oro.com/ ）	
	・海外向けプロモーション支援（ https://www.oro.com/global/ ）	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4 階
	福岡支社	福岡県福岡市中央区港 2-8-25 ibbCORE 港 3 階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橋通西 2-4-20 アクア宮崎ビル
	oRo code MOC	新潟県新潟市中央区礎町通 1 ノ町 1945 番地 1 新潟礎町西万代橋ビルディング 3 階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd. ORO Digital Asia Pte. Ltd. ORO Digital Asia Sdn. Bhd.